

## 豊岡市の出生数の推移

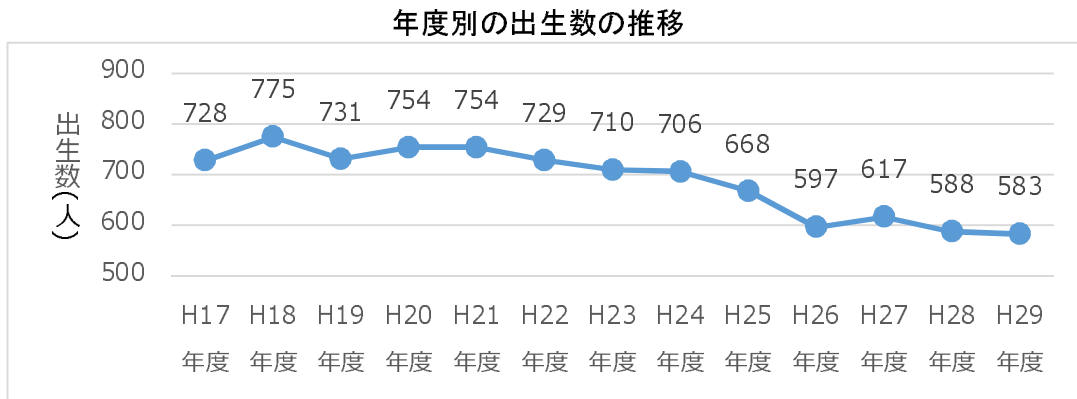
～「若い女性の人口減少」と「若者の未婚化・晩婚化」～

平成 29 年度における豊岡市の出生数が確定したのでお知らせする。本市の出生数は年々減少していることが分かる。

### 1 平成 29 年度出生数

583 人

### 2 出生数の推移



(出典) 市民課住民登録人口移動状況件数

### 3 出生数の減少要因

#### (1) 有配偶女性数と母親 1 人当たりが産む子の割合

ア 本市の女性が子を産む年齢は、20～39 歳が全体の 96.2%を占めている。

イ この 20～39 歳の有配偶女性について、昭和 60 年の 8,615 人を 100%とした場合、平成 27 年の有配偶女性の割合は 42.7%(3,680 人)まで減少している。

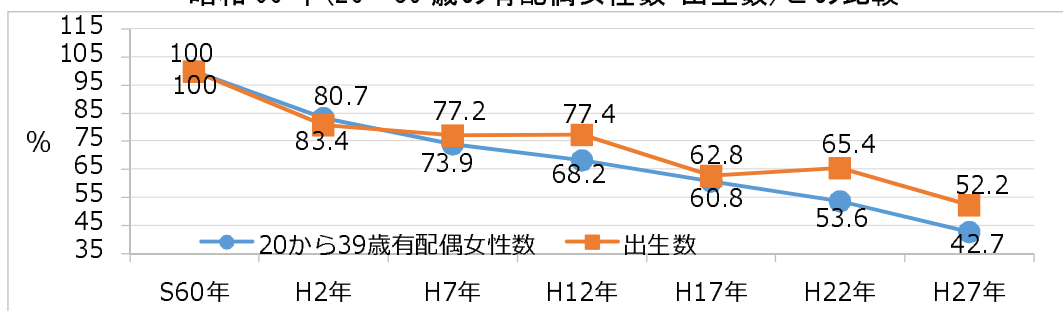
ウ 一方、同様の方法で出生数の推移を見てみると、平成 27 年は 52.2%(609 人)で有配偶女性の減り幅より若干緩やかである。

20～39 歳の有配偶女性数および出生数の推移 (単位:人)

	S60 年	H2 年	H7 年	H12 年	H17 年	H22 年	H27 年
有配偶女性数 (20～39 歳)	8,615	7,183	6,366	5,872	5,241	4,614	3,680
S60 年を 100% とした割合	100%	80.7%	73.9%	68.2%	60.8%	53.6%	<b>42.7%</b>
出生数	1,166	941	900	903	732	763	609
S60 年を 100% とした割合	100%	83.4%	77.2%	77.4%	62.8%	65.4%	<b>52.2%</b>

(出典) 有配偶女性数は国勢調査、出生数は兵庫県統計課による「人口の動き」

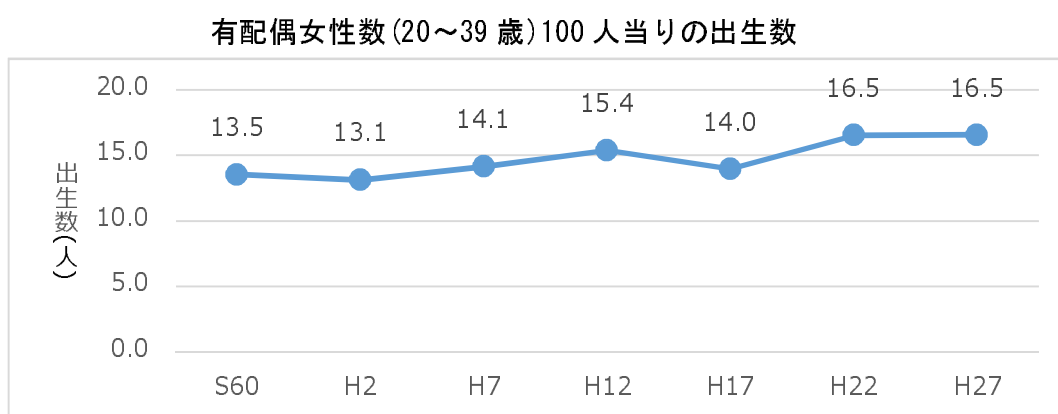
昭和 60 年(20～39 歳の有配偶女性数・出生数)との比較



エ 20～39 歳の有配偶の女性 100 人当たりの出生数の推移では微増傾向にある。  
 このことから、本市の出生数の減少の要因は、母親 1 人当たりが持つ子の数が減少したということではないことが分かる。

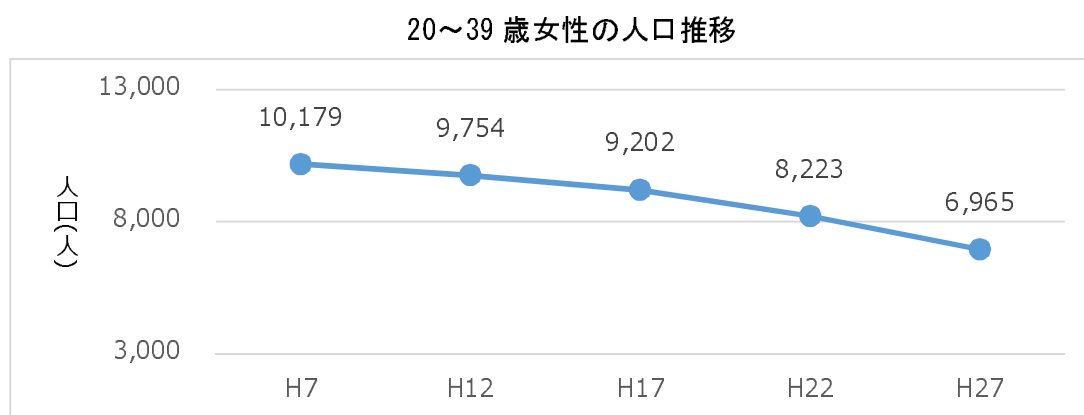
	S60 年	H2 年	H7 年	H12 年	H17 年	H22 年	H27 年
有配偶女性数 (20～39 歳) (7)	8,615	7,183	6,366	5,872	5,241	4,614	3,680
出生数 (4)	1,166	941	900	903	732	763	609
(4) / (7) × 100	13.5	13.1	14.1	15.4	14.0	16.5	16.5

※ 20～39 歳の有配偶の女性 100 人当たりの出生数 =  
 (出生数) ÷ (20～39 歳の有配偶女性数) × 100 人



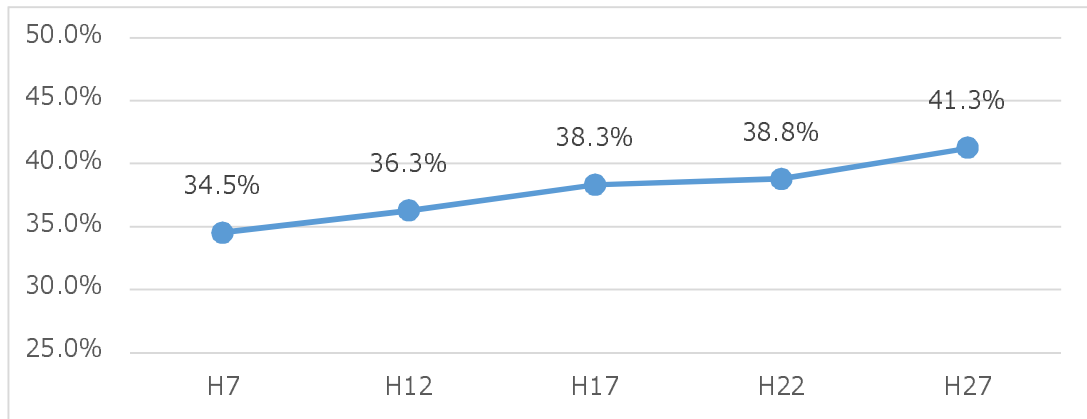
## (2) 豊岡市に住む若い女性の減少、若い女性の未婚化・晩婚化

本市の出生数の減少が進んでいる大きな要因は「若い女性の人口が減っていること」と「若者の未婚化・晩婚化」であると考えられる。



(出典) 国勢調査

20～39 歳女性に占める未婚率の割合



(出典)国勢調査

[問合せ] 豊岡市政策調整部政策調整課 Tel.0796-21-9022